7　研究構想図

学校教育目標

明るく健康で，意欲と実践力のある心豊かな児童の育成を図り，よりよい校風をつくる

めざす児童像

「**あかるく**」　・あいさつのできる子・笑顔のある子・自己肯定感のある子
「**やさしく**」　・思いやる子・助け合う子・認め合う子
「**かしこく**」　・すすんで学ぶ子・自分の思いを表現できる子・最後まであきらめず努力する子
「**つよい子**」　・正しい行動ができる子・挑戦する子・元気に運動する子

研究主題

主体的に自分の考えを表現し、
学び合う算数科の授業づくり

目指す児童の姿

① 児童自らが問題を発見し，生き生きと学ぶ姿
② 話し合い，学び合い，全員がよりよくわかろうとする姿
③ 学んだ見方・考え方を使い，新たな問題を見付け，考えていこうとする姿

（１） 児童が主体的に考えを表現し，学び合う授業づくり

①児童自ら考えたい！と問題を発見するための工夫
②論理的に考えを表現するための手立て
③ねらい達成を見取る場と、その姿の明確化

（２）主体的な学びを支える環境づくり

①あたたかな集団づくり
②学びの基礎づくり
③学び合いの充実

豊かな心を育てる道徳教育

（自己の考えを広げ，深める授業・道徳重点目標の意識化・家庭・地域との連携）

互いを認め合えるあたたかな学級づくり

（生徒指導の３機能を生かした仲間づくり・学習規律・めざす授業像）

指導力を継続的・組織的に高める指導体制づくり

（ブロック部会・模擬授業・WS 型研修会・OJT 研修会・授業交流月間等）